

2022年度年末手当を考える③

赤字を理由に社員・家族へ犠牲を強いるな!

会社は赤字を理由に、昨年は「定期昇給係数の半減・夏季手当2.0カ月・年末手当2.0カ月」という、JR史上最低の回答を行いました。

今年は「定期昇給係数4・ベアゼロ・夏季手当2.3カ月」ととどまっており、物価上昇の影響もあり、生活は苦しくなるばかりです。

JR東日本では**早期退職者**が増加!

これ以上の退職者を出してはならない!!

【過去5年間の離職者数(定年退職を除く)】※組合調査

年度	社員数	離職者数	離職者率
2017年	5万6445人	237人※1	0.4%
2018年	5万4884人	267人※1	0.4%
2019年	5万3196人	344人※1	0.6%
2020年	5万1560人	568人※2	1.1%
2021年	4万9780人	767人※2	1.54%

※1: JR東日本グループ「サステナビリティレポート2019」から

※2: JR東日本グループレポート2022「ダイバーシティ推進に関する指標」から

最近職場では早期退職が連続していると感じませんか!?

組合の試算では昨年は700人を超える若手社員がJR東日本から去っていきましました。社員の一番の関心事である賃金・手当での不満を抱かれるようなJR東日本であってはなりません。

会社は**3.0ヶ月+5万円**を支払うべきだ!